



## 第105号

発行所  
飯田市羽場町3丁目2番地4  
一般社団法人  
飯田労働基準協会  
TEL 0265-22-6246  
FAX 0265-22-6248  
編集兼発行人  
機関紙編集専門委員会

## 目次

- 1面 令和7年度定時総会、  
加藤会長挨拶
- 2面 令和7年度決算報告、  
感謝状贈呈
- 3面 飯伊地区産業安全大会、  
藤川署長挨拶
- 4面 安全大会特別講演、  
大会宣言
- 5面 エイジフレンドリーガイド  
ラインのポイント
- 6面・7面 熱中症を防ごう
- 8面 企業紹介 (樹キアラ)
- 9面 新役員名簿、各部会委員  
紹介
- 10面 令和7年度下期講習案  
内、新任事務局紹介、  
編集後記



令和7年度一般社団法人飯田労働基準協会の定時総会が5月27日(火)午後3時よりシルクホテルにて開催されました。

来賓には長野労働局労働基準部から古畑善美監督課長、飯田労働基準監督署から藤川康廣署長、角矢梨恵監督・安衛課長及び百瀬弘樹労災課長に臨席いただきました。

総会は林和弘副会長の開会のことばの後、加藤協会長が挨拶に立ち、続いて飯田労働基準監督署藤川署長に挨拶いただきました。

これより定款に基づき加藤協会長が議長に就任し、本総会の出席は449名(出席81名、委任状368名)で定足数を充たし有効に成立することが報告され、議事に入りました。

## 議事次第

議事等の概要については、2面「定時総会概要報告」をご

覧ください。任期満了に伴う役員改選については9面に掲載。

## 感謝状贈呈

この度、任期満了で退任される役員の内、林和弘、瓜生雅志、岡本まり子の3氏に、当協会の規定に基づき感謝状と記念品が加藤協会長より贈呈されました(2面掲載)。

## 来賓祝辞

長野労働局労働基準部、古畑善美監督課長よりご祝辞をいただきました。

以上をもって議事はか一切を終了したので、中田勝巳副会長が閉会のことばを述べ、午後4時40分定時総会を終了しました。

## 令和6年度事業報告

飯田労働基準協会 加藤 昇



長野県経済は、日銀松本支店の発表では「県内景気は持ち直している」となっており緩やかに回復しているとされていますが、国内経済は、ロシアや中東地域の海外情勢による地政学リスクや、自国最優先を唱える米国の政権交代により相互関税施策が実施され、過去築いてきた自由貿易体制が崩壊し米中貿易摩擦だけに留まらず世界経済全体に悪しき影響を与えております。これらにより国内経済はエネルギー価格の高騰と共に、食料品を始めとする生活必需品の物価上昇を招き内需景気の下振れリスクを招いています。

この様な状況の下、飯田・下伊那地域の令和6年労働災害による死傷者(休業4日以上)は192人(確定値)となり前年度と比較して31人の大幅な増加となりました。その発生

状況を型別で比較すると前年同様に「転倒」災害が一番多く全発生件数の1/4超を占めており、特に商業、保健衛生業などのその他業種で2/3を占める多発状況となっております。なお、死亡災害につきましては平成28年以來8年ぶりに発生ゼロを達成する事が出来ました

第14次労働災害防止推進5ヶ年計画の3年目を迎え目標達成に向けて活動を開始する中、誰もが安全に安心して働くことが出来る良好な職場環境を実現するための関係法令の遵守、労働条件の適正な確保、高年齢労働者の労働災害防止対策など安全衛生活動の一層の推進を図ります。

当協会では会員事業場各位のご支援ご協力を頂き、長野労働局・飯田労働基準監督署など行政機関のご指導を仰ぎながら、長野県労働基準協会連合会・9地区協会・関係団体などと連携を図り令和6年度の事業運営に邁進して参りました。これらは偏に会員事業場皆様の多大なるバックアップのお陰であり、心より感謝申し上げます。

今後とも、会員事業場のご支援ご協力並びに関係行政機関のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年度 貸借対照表・損益計算書

貸 借 対 照 表

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日)  
(単位：円)

| 科 目           | 金 額        |
|---------------|------------|
| 1、資産の部        |            |
| 1、流動資産        |            |
| 流動資産合計        | 16,849,065 |
| 2、固定資産        |            |
| 特定積立金合計       | 50,347,692 |
| その他資産合計       | 18,180,623 |
| 固定資産合計        | 68,528,315 |
| 資産合計          | 85,377,380 |
| 2、負債の部        |            |
| 1、流動負債        |            |
| 流動負債合計        | 3,422,296  |
| 負債合計          | 3,422,296  |
| 3、正味財産の部      |            |
| 正味財産          | 81,955,084 |
| (うち特定積立金)     | 50,347,692 |
| (うち当期正味財産増減額) | 4,925,668  |
| 負債及び正味財産合計    | 85,377,380 |

損 益 計 算 書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日)  
(単位：円)

| 科 目         | 金 額        |
|-------------|------------|
| 一般正味財産増減の部  |            |
| 経常増減の部      |            |
| (1)経常収益     |            |
| 特定資産運用収入    | 512        |
| 会費収入合計      | 12,786,630 |
| 事業収入        | 19,765,047 |
| 講習会収入       | 11,421,357 |
| 資格講習料収入     | 849,222    |
| 健康診断料収入     | 946,670    |
| 労働保険事務取扱収入  | 4,917,383  |
| 安全用品販売収入    | 1,630,415  |
| 雑収入         | 1,196,956  |
| 経常収益合計      | 33,749,145 |
| (2)経常費用     |            |
| 事業費         | 24,006,301 |
| 普及啓発事経費合計   | 8,448,651  |
| 講習・資格認定事業合計 | 9,206,880  |
| 健康診断事業経費    | 860,207    |
| 労働保険事務請負業経費 | 5,490,563  |
| (3)管理費      | 4,817,176  |
| 経常費用合計      | 28,823,477 |
| 当期経常増減額     | 4,925,668  |
| 当期一般正味財産増減額 | 4,925,668  |

定時総会議事概況報告

令和 7 年 5 月 27 日の定時総会にて、次のとおり報告並びに決議されましたので、概況をお知らせします。

■報告事項

第 1 号報告 令和 6 年度事業報告の件  
第 2 号報告 令和 7 年度事業計画及び収支予算の件  
第 1 号・第 2 号報告は、理事会承認事項であり、総会で報告されました。

■決議事項

第 1 号議案 令和 6 年度財務諸表承認の件  
財産目録、貸借対照表、令和 6 年度正味財産増減計算書、及び令和 6 年度労働保険事務組合労働保険料等特別会計報告書の報告がありました。  
ここで、監事による監査報告があり、質疑応答の結果、第 3 号議案は、原案どおり承認されました。  
第 2 号議案 任期満了に伴う役員改選の件  
理事 2 名、監事 1 名が任期満了で退任し、再任を含め理事 15 名、監事 4 名が承認されました(9 面に掲載)。  
第 3 号議案 役員の報酬限度額決定の件  
常勤理事 1 名増に伴い、報酬限度額総枠を 800 万円以内とすることが承認されました(非常勤理事及び監事は無報酬)。  
第 4 号議案 一時借入金並びに限度額承認の件  
一時借入れが必要となった場合、200 万円を限度として一時借入を行うことが承認されました。

退任役員に感謝状贈呈



右から瓜生・林・南信土木建築の各氏

当協会の理事・監事として長年勤務いただき任期満了で退任される役員の内、次の 3 氏に当協会の役員退職慰労規程に基づき、加藤会長より感謝状と記念品が贈呈されました。長い間お疲れさまでした。

林 和弘氏、理事通算 10 期 21 年、内、副会長 2 期 4 年(飯伊森林組合)  
瓜生 雅志氏、理事通算 6 期 12 年、内、衛生部会長 3 期 6 年(多摩川精機㈱)  
岡本まり子氏、監事通算 6 期 12 年(南信土木建築㈱)

役員退職慰労規程：「役員の退職に際し、当協会の発展に貢献のあった理事及び幹事に対して感謝状及び記念品を贈呈する。その要件は、会長、副会長又は部会長の在任期間が 2 期 4 年以上在籍した理事が退任した場合。在任期間が 3 期 6 年以上ある監事が退任した場合」と定めています。

## 「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」

## 全国安全週間

## 令和7年度 飯伊地区産業安全大会開催

令和7年7月1日～7月7日  
(準備期間6月1日～6月30日)

令和7年度飯伊地区産業安全大会が、6月11日(水)午後1時30分から、エスパード(南信州・飯田産業センター)で、会員180名が参加して開催されました。

## ■開会・挨拶

富内安全部会長の開会挨拶の後、加藤昇協会会長から、「管内の令和7年の休業4日以上、休業災害は4月末時点の速報値で前年比7件の減少となっているが、死亡災害が1件発生。事業別ではその他事業で28件増加している。型別では転倒災害が1番多く、墜落・転落と続いており、労働者の高齢化による身体機能の低下等の要因が考えられる。労災事故防止に近道はない、職場の安全総点検など未然防止活動に注力いただきたい」と、挨拶がありました。

続いて、飯田労働基準監督署藤川康廣署長にご挨拶いただきました(概要は下欄に掲載)。

## ■産業安全優良賞の表彰

6月2日の安全パトロールの結果を踏まえ、当協会の表彰規程により次の2事業所に産業安全優良賞が授与されました。

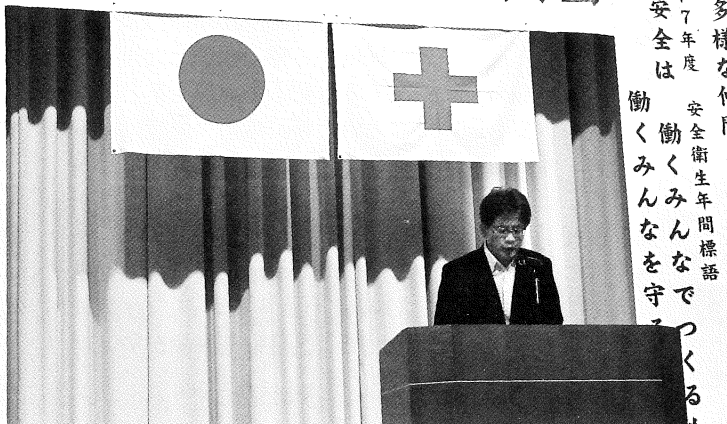
- ☐ (有) 竹原建材 高森工場アルプスクリーン
- ☐ (有) 野中製作所

## ■令和7年全国安全週間実施要項等の説明

飯田労働基準監督署 中平英貴労働基準監督官より、配付資料に基づき説明がありました。

特別講演  
高齢者の安全確保について

## 飯伊地区産業安全大会



大会宣言を朗読する玉置委員

## ■特別講演

「高齢者の安全確保について」と題して、特別講演をいただきました。(概要は4面に掲載)

## ■大会宣言

安全部会玉置委員による「大会宣言(案)」の朗読があり、満場一致で採択。「危険ゼロの安全職場」形成目を指し、次世代に引き継いでいくことを誓いました(宣言文は4面に掲載)。

最後に、安全部会柴田副部会長が閉会のことばを述べ、午後4時30分大会を終了しました。

## 飯伊地区産業安全大会開催にあたって

飯田労働基準監督署 藤川康廣署長 挨拶

一般社団法人飯田労働基準協会並びに会員企業の皆さまにおかれましては、常日頃より労働行政の運営に格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、本日、飯伊地区産業安全大会が、盛大に開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。

私からは3点、お話しさせていただきます。

まず1点目、管内の労働災害の発生状況についてです。今年は、第14次労働災害防止推進計画の3年目となります。休業4日以上死傷者数について、年177人以下とすることを目標としておりますが、昨年は192人となりました。また、死亡災害について、撲滅したく考えておりますが、今年1名、そして、一昨年も2名もの尊い命が失われています。

次に2点目、労働災害の防止についてです。端的に言えば、主に短時間、短期間の非定常作業において、安全第一が崩れた時に重篤な労働災害が発生していると言えます。安全第一を崩す要因としては、納期や工期といった期限、コストや費用、そして人手不足などが考えられます。安全

第一が脅かされた時、今日ここに集まった同志の顔を思い出して踏みとどまってください。また、企業や地域の安全意識や安全管理水準は、点ではなく、過去や未来と線で繋がっていること、我々は、少しでも高い水準で次世代に引き継いでいく社会的な責務があることを肝に銘じ、安全第一で踏みとどまってください。

最後に3点目、本日の特別講演についてです。実は、高齢労働者の健康と安全確保については、今現在もエイジフレンドリーガイドラインがありますが、しかし、法令は守るがガイドラインは守らないという企業も多く、来年度、法制化が予定されているのです。

結びに、一般社団法人飯田労働基準協会と会員企業の益々のご発展と、関係者の方々のご多幸、ご健勝を祈念して、簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。



## 特別講演

## 高齢者の安全確保について

労働安全衛生コンサルタント 社会保険労務士 馬場 孝幸 氏  
ば事務所 所長

本年の特別講演は、労働安全衛生コンサルタントで社会保険労務士でもある馬場孝幸氏に、増加している高齢者の労災事故の現状、防止対策等について講演いただきました。

(講演要旨)

### 1、就業状況と労働に対する意識

今、働く高齢者が増えている。一方、採用する側の企業は人不足で倒産する企業も多い。企業としては高齢者であっても働いてもらいたい。然し、怪我はあってはならない、怪我してほしくない、が、高齢者の事故が多い現状にある。

### 2、令和5年度 高齢労働者の労働災害発生状況

令和5年度の高齢労働者の労働災害発生状況で、労災死傷者数は年齢20歳後半から30歳前半は少ないが、60歳以上が多くなっている。また、男性では墜落転落事故が多い現状にある。

### 3、身体機能を知る

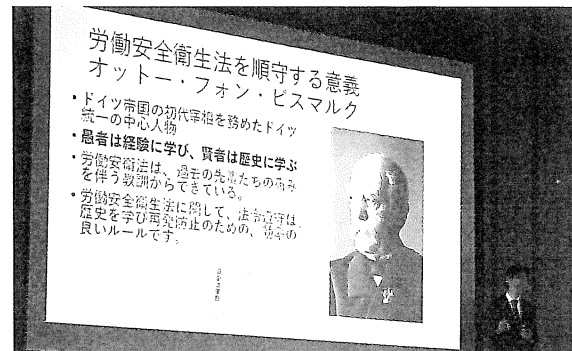
なぜ高齢者に災害が多いか。例えば聴力は高音域から聞こえ難くなる。視力、薄明順応、平衡機能など若年者と比較して高齢者は色々な身体機能が低下し、このことによるアクシデントも発生する。また、高齢者は我慢する傾向あり、感じていてもなかなか言えないケースもある。高齢者雇用はこれらのことも良く理解して就労してもらう必要がある。

### 4、より働きやすい職場を目指して

●つまずき、滑り等転倒防止。●作業床・手すり設置ヘルメット等保護具使用、梯子、脚立の安全使用による墜落・転

落防止。●若年層にも多い腰痛防止等々についてチェック項目(エイジアクション100)を説明。さらに、近年の猛暑下、熱中症予防について暑さ指数(WBGT; 人間の熱バランスに影響の大きい気温、湿度、輻射熱の3つを取り入れた温度の指標で熱中症の危険度を判断する数値として、環境省はWBGTの情報を提供)と有効活用の説明があった。

この後、転倒等リスク評価チェック票により、個々の身体特性を調査した。最後に、高齢者が今の身体機能を如何に維持し、60代70代も働くことのできる身体を造って行くか、例えば朝のラジオ体操はキチンとやるとかなりの体力を必要とし効果もある。このように今やっているものの見直し、手っ取り早くできるものの有効活用も必要、との話があった。



## 大会宣言

飯田下伊那地区における令和六年の労働災害は、休業四日以上死傷者数が一九二人となり、対前年比で三一人もの増加となった。また、本年五月末日現在の労働災害は、休業四日以上死傷者数こそ六六人であるが、今年二月に一人の尊い命が失われており、一昨年に二人もの尊い命が失われたこととあわせ、令和五年を始期とした第一四次労働災害防止推進計画の目標達成が危ぶまれている。

災害増加の要因としては、安全衛生管理体制の弱体化、少子高齢化に伴う人手不足及び労働者の高齢化による身体機能の低下などが挙げられるが、これらの要因を踏まえつつ、企業トップの強いリーダーシップの下、各事業場の安全衛生管理や活動の実施状況を総点検し、必要な見直しを行うことが急務である。

また、「リスクアセスメント」を中心とした各事業場の自律的なリスク低減対策や、本日特別講演にて学んだ「高齢労働者の安全対策」についても、取り組みを推進することが求められている。

そこで我々は、本年度の全国安全週間のスローガンである

多様な仲間と 築く安全 未来の職場

を掲げ、安全性に関する問題を最優先とし、その重要性に応じた取り組みを進める「安全文化」の定着に向けて、「安全第一」の理念をあらためて確認するとともに、関係者すべての者が一丸となり、不断の努力により「危険ゼロの安全職場」の形成を目指し、次世代に引き継いでいくことをここに誓う。

右宣言する。

令和七年六月一日

令和七年度 飯伊地区産業安全大会

### 長野県救急安心センター（#7119）について

■夜間、休日のみ対応：大人（おおむね15歳以上）の方が、急な病気やケガ等で救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときに、看護師等の相談員が電話でアドバイスしてくれます。但し緊急・重症の場合は迷わず119番通報してください。

■相談日時：平日：19時から翌8時まで。土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)：8時から翌8時まで。時間外は、かかりつけの医療機関や近くの医療機関に相談ください。

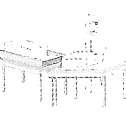
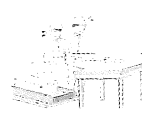
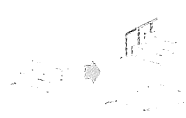
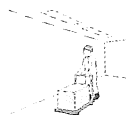


# エイジフレンドリーガイドライン

(高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)



## 働く高齢者の特性に配慮した安全な職場を目指しましょう



### 1 安全衛生管理体制の確立

#### ● 経営トップによる方針表明と体制整備

経営トップが高齢労働者の労働災害防止対策に取り組む方針を表明し、対策の担当者を明確化します。労働者の意見を聴く機会を設けます。

#### ● 高齢労働者の労働災害防止のためのリスクアセスメントの実施

高齢労働者の身体機能の低下等による労働災害発生リスクについて、災害事例やヒヤリハット事例から洗い出し、優先順位をつけて2以降の対策を実施します。

### 2 職場環境の改善

#### ● 身体機能の低下を補う設備・装置の導入（主としてハード面の対策）

身体機能の低下による労働災害を防止するため施設、設備、装置等の改善を行います。

#### ● 高齢労働者の特性を考慮した作業管理（主としてソフト面の対策）

敏捷性や持久性、筋力の低下等の高齢労働者の特性を考慮して作業内容等の見直しを行います。

### 3 高齢労働者の健康や体力の状況の把握

#### ● 健康状況の把握

雇い入れ時および定期的健康診断を確実に実施するとともに、高齢労働者が自らの健康状況を把握できるような取組を実施するよう努めます。

#### ● 体力の状況の把握

事業者、高齢労働者双方が当該高齢労働者の体力の状況を客観的に把握し必要な対策を行うため、主に高齢労働者を対象とした体力チェックを継続的に行うよう努めます。

※ 健康情報等を取り扱う際には、「労働者の心身の状態に関する情報の適正な取り扱いのために事業者が講ずべき措置に関する指針」を踏まえた対応が必要です。

### 4 高齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応

#### ● 個々の高齢労働者の健康や体力の状況を踏まえた対応

・基礎疾患の罹患状況を踏まえ、労働時間の短縮や深夜業の回数の減少、作業の転換等の措置を講じます。

・個々の労働者の状況に応じ、安全と健康の点で適合する業務をマッチングさせるよう努めます。

#### ● 心身両面にわたる健康保持増進措置

「事業場における労働者の健康保持増進のための指針（THP指針）」や「労働者の心の健康の保持増進のための指針（メンタルヘルス指針）」に基づく取組に努めます。

### 5 安全衛生教育

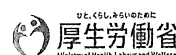
#### ● 高齢労働者、管理監督者等に対する教育

労働者と関係者に、高齢労働者に特有の特徴と対策についての教育を行うよう努めます。（再雇用や再就職等で経験のない業種、業務に従事する場合、特に丁寧な教育訓練を行います。）

### エイジフレンドリー補助金

- エイジフレンドリー補助金では、「エイジフレンドリーガイドライン」に基づき、高齢労働者（60歳以上）の労働災害防止に取り組む中小企業事業者の皆さまを支援しています。
- 高齢労働者の労働災害防止対策、労働者の転倒・腰痛防止のための専門家による運動指導等の実施、労働者の健康保持増進に取り組む際は、エイジフレンドリー補助金を是非、ご活用ください。

エイジフレンドリー  
補助金



厚生労働省 都道府県労働局・労働基準監督署

(R6. 4)

喉が渇く前に水分・塩分！  
こまめな休憩！

# 熱中症 に注意



熱中症対策はこちら↑  
【長野労働局ホームページ】

単独作業を控え、異常時には  
ためらわず救急隊の要請を！



～安心して働ける信州のために～  
長野労働局・労働基準監督署

## 熱中症を防ぐ3つの注意点

### ①前日のチェック

- ☒ 仕事前日の飲酒は控えめに
- ☒ ぐっすり眠る
- ☒ 熱中症警戒アラートの確認

### ②仕事前のチェック

- ☒ よく眠れたか
- ☒ 食事をしたか
- ☒ 体調は良いか
- ☒ 二日酔いしていないか
- ☒ 熱中症警戒アラートの確認

### ③仕事中のチェック

- ☒ 単独作業を避け、声をかけ合う
- ☒ 監督者は現場パトロール

- ☒ 水分・塩分の補給
- ☒ こまめに休憩



## 熱中症の見分け方と『命を救う』応急手当

いつもと違うと思ったら、熱中症を疑え

すぐに**119**番



作業着を脱がせ  
水をかけ全身を

**急速冷却**



## 会員企業紹介[57]

### 株式会社キラヤ（飯田市松尾）

弊社は今から約200年前の1818年（文政元年）に現在の飯田市八幡町に毛賀村出身の赤羽徳兵衛が衣料の卸問屋として創業致しました。当時の飯田下伊那にはどの神社にも舞台があり盛んに村歌舞伎や人形浄瑠璃が上演されていたそうです。社名である「キラヤ」の由来は歌舞伎や浄瑠璃などに使われる華やかな衣装の「綺羅（きら）」を買い入れて販売していたところからきています。明治以降歌舞伎が下火になってからは食料品の扱いが中心になっていましたが、戦後、先代の社長が箱根で商業界のセミナーに参加したおりいたく感銘を受け、1951年（昭和26年）10月18日に有限会社吉良屋商店を創立して八幡町に県下では初となるスーパーマーケットを開業しました。

スーパーマーケットは今でこそ当たり前の存在ですが、当時は全く新しい業種で商習慣も大きく異なりましたので出る杭は何とやらの例え通り開店当初は各方面から圧力や妨害等がありました。しかし徐々に地域のお客様にご理解いただき、またお取引先様にも大変助けられこれらの障害を何とか乗り越えることができました。その後昭和61年に株式会社に組織変更し現在は飯田下伊那地区に8店舗を展開しています。

#### お客様に愛され、あてにされるスーパーを目指して

弊社の先代の社長は戦後出征先から帰飯後、故郷の山々を見て「せっかく拾った命だからこれからはなにか故郷の役に立ちたい」と思ったそうです。このことが根底にあり弊社の社は、地域の食生活の向上と地域の発展に貢献する・顧客満足度のアップ・お客様の立場で行動するという3つ



（上）黒田店青果売場

（右）黒田店外観



ら成っています。これを通して私たちはお客様が“安心して気持ちよくワクワクしながらお買い物をして頂き、ほっとできるお店作り”を目指しています。

商品の面では「地域一番のオリジナルスーパー」を目標にして安全安心でキラヤにしかない商品を開発し販売しています。風越豆腐を始め・自然卵・純味豚・風越マトン・ドレ酢・塩いか・ちりめんなどがそうです。また旬の物を新鮮なうちに安く販売できるよう各地の農家さんと契約をしています。米・キャベツ・レタス・胡瓜・トマトなどの野菜のほかリンゴやみかんやブドウなどの果実も人気があります。

弊社では現在女性の戦力化に取り組んでいます。仕事での男女の違いがなくお客様は圧倒的に女性ですので、女性の声を生かした店づくりを考えています。



（左）昭和33年八幡店セルフ販売方式導入（改裝時チラシ）

（右）昭和33年八幡店セルフ販売の店に改裝開店時（外観写真）

#### 【会社概要】

創業：文政元年（1818年）  
本社所在地：飯田市松尾上溝 2910-18  
資本金：1,000万円  
従業員：340人  
代表者：赤羽 宏文



キラヤ HP

#### お知らせ

## 令和7年度（第59回）『長野県産業安全衛生大会』の開催

本年の「長野県産業安全衛生大会」は、「誰もが安全で健康に働くことができる職場を実現するために」と題して開催されます。今回は、信濃毎日新聞塩尻製作センターを見学します。貸切バスを用意しますので是非、多くの皆様がご参加下さい。

開催日時：7月16日（水）13:00～16:00（開場 12:30）

開催場所：上田市交流文化芸術センター（サントミュージーゼ）

大会次第：・表彰式：安全・衛生管理功労者表彰、安全・衛生行政表彰

・事例発表：TDK 浅間テクノ工場の労災防止に向けた取り組み

・特別講演：「インターバル速歩で体力づくり、転倒・熱中症予防に向けて」

信州大学大学院医学系研究科 スポーツ医科学 教授 増木 静江 氏

参加費：1人 9,000円（バス、昼食、傷害保険含む：税込）

集合場所・出発時間：飯田労基協会会館（7:30 発）高森セブンイレブン、松川セブンイレブンでも乗車できます

■ 一般社団法人飯田労働基準協会 役員名簿

任期：令和 7 年 5 月 27 日～令和 9 年 5 月定時総会まで

| 役 職 |           | 氏 名     | 所属事業場         | 備考欄 |
|-----|-----------|---------|---------------|-----|
| 理 事 | 会長（代表理事）  | 加 藤 昇   | 喜久水酒造（株）      | 非常勤 |
| 〃   | 副 会 長     | 中 田 勝 己 | 中田製絲（株）       | 〃   |
| 〃   | 副会長・総務部会長 | 北 沢 資 謹 | 北沢建設（株）       | 〃   |
| 〃   | 安全部会長     | 富 内 和 美 | （有）飯田市場運輸     | 〃   |
| 〃   | 衛生部会長     | 塩 澤 直 人 | （株）天龍         | 〃   |
| 〃   | 労務管理部会長   | 中 島 秀 明 | 化成工業（株）       | 〃   |
| 〃   | クレーン部会長   | 木 下 勝 貴 | 木下建設（株）       | 〃   |
| 〃   |           | 吉 川 昌 利 | 吉川建設（株）       | 〃   |
| 〃   |           | 赤 羽 宏 文 | （株）キラヤ        | 〃   |
| 〃   | （新任）      | 吉 澤 悦 史 | 飯伊森林組合        | 〃   |
| 〃   | （新任）      | 山 口 誠   | 多摩川精機（株）      | 〃   |
| 〃   | （新任）      | 近 藤 英 二 | 飯田精機（株）       | 〃   |
| 〃   | （新任）      | 福 田 謙 二 | （株）イイダアックス    | 〃   |
| 〃   | 専務        | 岩 崎 毅   | （一社）飯田労働基準協会  | 常 勤 |
| 〃   | （新任） 常務   | 松 尾 進   | （一社）飯田労働基準協会  | 〃   |
| 監 事 |           | 河 野 敦   | （株）八十二銀行 飯田支店 | 非常勤 |
| 〃   |           | 小 池 貞 志 | 飯田信用金庫        | 〃   |
| 〃   |           | 寺 沢 寿 男 | みなみ信州農業協同組合   | 〃   |
| 〃   | （新任）      | 小 林 諭 史 | 小林製袋産業（株）     | 〃   |

■ 部会構成委員名簿

当、飯田労働基準協会の事業を円滑に運営するため、以下の 5 部会が設置されており、部会長は理事の互選により、副部会長および委員は会員事業場の中から会長が依嘱します。現在の部会毎の構成員は以下の通りです。

| 総務部会  |                            |
|-------|----------------------------|
| 役職名   | 事 業 場 名                    |
| 部 会 長 | 北沢建設(株)                    |
| 委 員   | 多摩川精機(株)                   |
| 委 員   | (株)平安                      |
| 委 員   | 木下建設(株)                    |
| 委 員   | 中部電力パワーグリッド(株)飯田支社         |
| 委 員   | 小林製袋産業(株)                  |
| 委 員   | シチズン時計マニュファクチャリング(株)飯田殿岡工場 |
| 委 員   | ニデックモビリティ(株)               |
| 委 員   | 喜久水酒造(株)                   |
| 委 員   | 小木曾建設(株)豊丘管理センター           |
| 委 員   | 信南交通(株)                    |
| 委 員   | (株)戸田屋                     |
| 委 員   | 旭松食品(株)                    |
| 委 員   | (有)飯田写真印刷                  |
| 委 員   | 竹村工業(株)                    |
| 委 員   | 飯田化成(株)                    |

| 安全部会  |                            |
|-------|----------------------------|
| 役職名   | 事 業 場 名                    |
| 部 会 長 | (有)飯田市場運輸                  |
| 副部会長  | 伊賀良建設(株)                   |
| 委 員   | (株)三六組                     |
| 委 員   | 大協建設(株)                    |
| 委 員   | (株)トーエネック 飯田営業所            |
| 委 員   | (株)シーテック 飯田支店              |
| 委 員   | （一社）中部労働技能教習センター           |
| 委 員   | (株)サンテクト                   |
| 委 員   | シチズン時計マニュファクチャリング(株)飯田殿岡工場 |
| 委 員   | 長豊建設(株)                    |
| 委 員   | 吉川建設(株)                    |
| 委 員   | 横浜ゴム(株)長野工場                |
| 委 員   | 飯下建設産業労働組合連合会              |
| 委 員   | 飯伊砂利採取販売協同組合               |
| 委 員   | 南信州工業会（事務局飯田市工業課）          |
| 委 員   | 南信土木建築(有)                  |

| 衛生部会  |                              |
|-------|------------------------------|
| 役職名   | 事 業 場 名                      |
| 部 会 長 | (株)天龍                        |
| 副部会長  | 神稲建設(株)                      |
| 委 員   | 吉川建設(株)                      |
| 委 員   | 飯田病院                         |
| 委 員   | 信州航空電子(株)                    |
| 委 員   | T D K エレクトロニクスファクトリーズ(株)飯田工場 |
| 委 員   | 盟和産業(株)長野工場                  |
| 委 員   | 北沢建設(株)                      |
| 委 員   | 綿半ソリューションズ(株)                |
| 委 員   | (株)天龍                        |
| 委 員   | リンクステック Y G A (株)            |
| 委 員   | 夏目光学(株)                      |
| 委 員   | 山京インテック(株)                   |
| 委 員   | ミドリ安全長野(株)飯田営業所              |
| 委 員   | 興亜エレクトロニクス(株)                |
| 委 員   | (株)協和精工                      |

| クレーン部会 |                  |
|--------|------------------|
| 役職名    | 事 業 場 名          |
| 部 会 長  | 木下建設(株)          |
| 委 員    | (有)長野索道          |
| 委 員    | 丸井工業(株)          |
| 委 員    | 木下建設(株)          |
| 委 員    | （一社）中部労働技能教習センター |
| 委 員    | (株)カリス           |
| 委 員    | ロータリー自動車(株)      |
| 委 員    | 信菱電機(株)          |
| 委 員    | 野島建設(株)          |

| 労務管理部会 |                       |
|--------|-----------------------|
| 役職名    | 事 業 場 名               |
| 部 会 長  | 化成工業(株)               |
| 副部会長   | 天恵製菓(株)               |
| 委 員    | 飯田商工会議所               |
| 委 員    | 飯田信用金庫                |
| 委 員    | 三菱電機(株)中津川製作所飯田工場     |
| 委 員    | ニデックモビリティ(株)          |
| 委 員    | K O A (株)下伊那ビジネスフィールド |
| 委 員    | 南信高森開発(株)             |
| 委 員    | 宮内産業(株)               |



令和7年度 下期各種講習等計画表

|              | 講習名                      | 令和7/10月          | 11月                 | 12月              | 令和8/1月  | 2月      | 3月    |
|--------------|--------------------------|------------------|---------------------|------------------|---------|---------|-------|
| 技能講習・安全衛生教育等 | 石綿作業主任者技能講習              | 松本7～8<br>伊那28～29 | 飯田19～20             | 長野8～9            |         | 松本25～26 |       |
|              | 有機溶剤作業主任者技能講習            | 飯田27～28          |                     | 伊那4～5<br>長野23～24 | 松本19～20 |         |       |
|              | 職長・安全衛生責任者教育(建設業向け)      |                  | 飯田11～12             |                  |         |         |       |
|              | アーク溶接の業務に係る特別教育          |                  | 飯田5～7               |                  |         |         |       |
|              | 自由・機械研削といしの取替え等に係る特別教育   | 飯田21～22          |                     |                  |         |         |       |
|              | 職長教育(製造業・一般業種向け)         | 飯田6～7            |                     |                  |         |         |       |
|              | 職長能力向上教育(製造業及び一般業種)      |                  |                     | 飯田11             |         |         |       |
|              | 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習     | 長野29～31          | 下諏訪11～13<br>松本25～27 |                  |         |         | 松本4～6 |
|              | プレス機械作業主任者技能講習           |                  | 伊那26～27             |                  |         |         |       |
|              | 乾燥設備作業主任者技能講習            | 長野14～15          |                     |                  |         |         |       |
|              | 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 |                  | 松本13～14             | 伊那18～19          | 長野14～15 |         |       |
|              | 金属アーク溶接等作業主任者限定技能講習      |                  |                     |                  | 松本16    |         |       |
|              | 鉛作業主任者技能講習               | 令和7年度<br>予定なし    |                     |                  |         |         |       |
|              | 安全衛生推進者養成講習              |                  | 松本18～19             | 下諏訪9～10          |         |         |       |
|              | 化学物質管理者講習(製造事業場向け)       |                  |                     |                  |         |         |       |
|              | 化学物質管理者講習(取扱事業場向け)       |                  | 松本12                |                  |         |         |       |
|              | 保護具着用管理責任者教育             | 松本10<br>伊那16     | 長野4                 |                  |         |         |       |
|              | ダイオキシン類取り扱い業務特別教育        |                  |                     |                  | 長野28    |         |       |
|              | 安全管理者選任時研修               |                  |                     | 下諏訪2～3           |         |         |       |
|              | 安全管理者能力向上教育(定期教育)        |                  |                     |                  |         | 松本17    |       |
|              | 衛生管理者能力向上教育(初任時教育)       |                  |                     |                  |         | 松本4～5   |       |
|              | 衛生管理者能力向上教育(定期教育)        |                  |                     |                  | 長野20～21 |         |       |
|              | 安全衛生推進者能力向上教育(初任時教育)     |                  |                     |                  | 松本29    |         |       |
|              | 特定化学物質作業主任者能力向上教育        |                  |                     |                  |         | 松本9     |       |
|              | 有機溶剤作業主任者能力向上教育          |                  |                     |                  |         | 松本13    |       |
|              | 動力プレス金型調整等の業務に係る特別教育     | 令和7年度<br>予定なし    |                     |                  |         |         |       |

- ◇講習会等に関することは、Tel 22- 6246 飯田労働基準協会へ問合せください。
- ◇技能講習・特別教育等の講習実施計画表が必要な場合はご連絡ください。
- ◇新型コロナウイルス感染症防止対策のため、下記事項の場合がありますので、ご承知おきください。
- ・受講人数に制限があります。申込の際当協会へ先ずはご連絡をください。
  - ・感染症防止のため、受講会場が変更になる場合があります。
  - ・感染症防止のため、講習日が変更・中止になる場合があります。



新任事務局紹介

常務理事・事務局次長 松尾 進

新たに5月27日付けで飯田労働基準協会に入職いたしました。今までの経験が少しでもお役に立てば幸いです。

編集後記

この機関紙がお手元に届く頃には、梅雨も明け、本格的な夏が始まっている頃でしょうか。青空が広がり、太陽の光が待ち遠しい季節となりました。

さて、先日、野球界の偉大な星、長嶋茂雄さんがご逝去されました。テレビの特集を拝見し、華やかなプレースタイルはもちろん、その人柄を通じて多くの人々に幸せと感動を与えた偉大な選手であったことを改めて感じました。特に印象的だったのが、松井秀喜さんとの師弟関係です。「1000日計画」と称し、毎日素振りの指導を続けられた話は、遠征先や電話越し、そして松井さんがメジャーへの移籍後も続き、素振りという『会話』で絆を深められたというものでした。単なる技術指導を超えた、揺るぎない信頼関係がそこにあったことを知り、胸

を打たれました。

ITやAIの技術が進化し、社会が目まぐるしく変化する現代。もちろん、技術の進歩は私たちの生活を豊かにし、より良い社会を築く上で不可欠です。しかし、こうしたテクノロジーの進化だけでは得られない、時間をかけて育む人との繋がりや信頼関係の尊さを、改めて考えさせられます。

話は変わって、本格的な夏を迎え、気温の上昇とともに熱中症への注意が必要です。こまめな水分補給と適切な休憩を心がけ、体調管理には十分にご留意ください。特に屋外での作業や、空調が効きにくい場所での作業では、意識的な水分・塩分補給を行い、無理のない範囲での作業をお願いいたします。

(吉川記)